

1 研修・講座名 子どもがワクワクする授業づくり講座

2 実施計画

- (1) 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえ、ねらいに迫るための指導計画の作成や学習指導の工夫・改善を通して授業力向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭
- (3) 定員 48人（校種別 国語、社会、算数・数学、理科、外国語・外国語活動、道徳 各4人）
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 4日（分割）

地区	会場	1日目	2日目	3日目	4日目
上越・中越①	刈羽村生涯学習センターラピカ	7月2日(水)	9月18日(木)	10月15日(水)	10月～12月に勤務校で研究授業を実施
中越②・下越	県立教育センター	7月1日(火)	9月19日(金)	10月14日(火)	

※中越地区は、加茂市、田上町、見附市、三条市、燕市、弥彦村を中越②、長岡市等それ以外の市町村を中越①とする。

(7) 日程（予定）

	時 間	内 容	講 師 等
1 日 目	13:20～13:35	受付	教育事務所学校支援第2課長 県立教育センター指導主事等 県立教育センター指導主事等
	13:35～13:50	オリエンテーション	
	13:50～14:35	共通講義「授業改善における現状と課題」	
	14:45～15:00	テーマ設定における留意点	
	15:00～16:10	発表・協議「教科指導の課題」	
	16:10～16:15	研修を振り返って	
	16:15	諸連絡	
2 日 目	13:25～13:40	受付	県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事
	13:40～13:45	諸連絡	
	13:45～14:35	講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導の具体」	
	14:45～16:10	発表・協議「学習指導案の検討（単元指導の構想まで）」	
	16:10～16:15	研修を振り返って	
	16:15	諸連絡	
3 日 目	13:25～13:40	受付	県立教育センター指導主事等 県立教育センター指導主事
	13:40～13:45	諸連絡	
	13:45～16:00	発表・協議「学習指導案の検討」	
	16:00～16:05	今後の研修と課題の説明	
	16:05～16:15	研修を振り返って	
	16:15	諸連絡	
4 日 目	10月～12月に勤務校で実施	研究授業と研究協議を校内で行う。	勤務校管理職、研究主任等 勤務校管理職、研究主任等

1 研修・講座名 教科リーダー育成講座（小・中・特）

2 実施計画

(1) 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについての講義や校種・教科別グループ協議、勤務校での研究を通して、教科の目標を具現化する授業研究に取り組んで教科指導力の向上を図り、地域・校種での教科指導のリーダーを育成する。

(2) 対象者 小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭

(3) 定員 48人（小・中学校別 国語、社会、算数・数学、理科、外国語・外国語活動、道徳 各4人）

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 6日（分割）
1日目 令和7年5月28日（水） 県立教育センター
2日目 令和7年7月11日（金） 県立教育センター
3・4・5日目 令和7年9月～11月上旬 研究授業実施校
6日目 令和7年12月8日（月） 受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
5月28日（水）	9:30～9:50 受付 9:55～10:00 諸連絡 10:00～12:00 講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導」	【国語】 上越教育大学 教授 佐藤多佳子 【社会】 信州大学 准教授 田村 徳至 【算数・数学】 上越教育大学 教授 岩崎 浩 【理科】 新潟大学 講師 中西 裕也 【外国語】 宇都宮大学教職大学院 助教 田村 岳充 【道徳】 上廣道徳教育アカデミー 所長 早川 隆浩

	13:00～13:30 13:40～15:50 15:50～16:00 16:00	オリエンテーション 発表・協議「研究テーマの構想」 ※レポートを事前に作成 研修を振り返って 諸連絡	県立教育センター指導主事
7 月 11 日 (金)	9:30～9:50 9:55～10:00 10:00～10:50 11:00～12:00 13:00～15:20 15:30～15:50 15:50～16:00 16:00	受付 諸連絡 講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科 指導の具体」 発表・協議「研究授業の学習指導案につい て」(校種・教科別で実施) 午前の続き 研究授業日の調整 研修を振り返って 諸連絡	県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事 県立教育センター指導主事
3 ・ 4 ・ 5 日 目	9月～11月上 旬の間で日程 調整をし、時 間は午後を基 本とする	受付、研究授業、協議、指導、諸連絡 (原則、同校種・同教科の研究授業に参 加) 研究授業1回、授業参観2回	県立教育センター指導主事
12 月 8 日 (月)	13:00～13:30 13:30～13:35 13:35～15:35 15:40～15:50 15:50～16:00 16:00	受付【オンライン型(ライブ)】 諸連絡(全体で実施) 発表・協議「実践の成果」 閉講、次長挨拶 研修を振り返って 2年次に向けて、諸連絡	県立教育センター指導主事 県立教育センター次長

1 研修・講座名 3年間を見通した技術分野パワーアップ講座

2 実施計画

(1) 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえた、中学校3年間を見通した指導計画を作成するとともに、実践発表及び演習を通して、技術分野の指導力向上を図る。

(2) 対象者 中学校・中等教育学校技術・家庭科（技術分野）担当教員
※ただし、中学校技術・家庭科（技術分野）免許状を所有する教員に限る。

(3) 定員 85人

(4) 研修属性 指名

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日（2班）

【会場】県立教育センター情報棟

令和7年7月28日（月）

※上越地区、柏崎市、長岡市、小千谷市、魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町、出雲崎町

令和7年7月29日（火）

※下越地区、見附市、三条市、燕市、弥彦村、加茂市、田上町

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
9:30～9:45	受付	
9:45～9:50	諸連絡	
9:50～10:20	講義「学習指導要領の趣旨を実現するための技術・家庭科（技術分野）の指導」	県立教育センター指導主事
10:20～10:50	実践発表「3年間を見通した年間指導計画の立案について」	新潟大学附属長岡中学校 教諭 中村 浩士
11:00～12:00	発表・協議「3年間を見通した年間指導計画の検討」	県立教育センター指導主事
13:00～15:50	演習「『Micro:bit』と『Scratch』を使用した計測・制御におけるプログラミング演習」	NPO法人みんなのコード 講師 千石 一朗
15:50～16:00	研修を振り返って	
16:10	諸連絡	

1 研修・講座名 単元デザイン講座（理論編）

2 実施計画

- (1) 目的 ICTを含め多様な学習活動を取り入れて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた単元構成をつくり、実践することをおして、全校的な授業改善の推進体制をつくることのできる中核的教員を育成する。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教員
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
受講期間：令和7年6月2日（月）～令和8年2月27日（金）

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:40	講義「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて」【NITS動画】	國學院大學 教授 田村 学 ※講師の所属・職名は撮影当時のものです。
13:50～15:20	演習「主体的・対話的で深い学びの実現を図る単元デザイン構想」【動画】	県立教育センター指導主事
15:20～15:30	研修を振り返って	

1 研修・講座名 個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅰ（理論編）

2 実施計画

(1) 目的 ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりに向けた具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いたICT機器の効果的な活用方法について理解を深める。

(2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教員

(3) 定員 制限なし

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修

(6) 日数・期日 1日

受講期間：令和7年6月2日（月）～令和8年2月27日（金）

※「個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅱ（実践編）」の受講者は、本講座を令和7年8月29日（金）までに受講修了すること。

(7) 実施例

時 間	内 容	講 師 等
13:00～14:00	講義①「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 理論編」【動画】	山梨大学教授等
14:10～14:30	講義②「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 理論編」【動画】	山梨大学准教授
14:30～15:10	講義③「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 実践編」【動画】	山梨大学准教授等
15:10～15:20	研修を振り返って	

1 研修・講座名 個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅱ（実践編）

2 実施計画

- (1) 目的 ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりへの具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いた効果的なICT機器の活用力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教員
ただし、本講座の受講者は、「個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅰ（理論編）」を令和7年8月29日（金）までに受講修了すること。
- (3) 定員 集合型 40人
オンライン型（ライブ） 60人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
オンライン型（ライブ）…勤務校等で、オンライン会議システムを利用して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和7年10月31日（金）
県立教育センター研修棟 大研修室ほか
受講者勤務校【オンライン型（ライブ）】

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
10 月 31 日 (金)	9:30～9:50	受付	山梨大学 准教授 三井 一希
	9:50～10:00	諸連絡	
	10:00～12:00	講義・演習「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり」	
	13:00～15:00	協議「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくりに向けて」	
	15:00～15:10	研修を振り返って	
	15:10	諸連絡	

1 研修・講座名 探究的な学びに向かう！授業アイデア講座Ⅰ（高等学校）

2 実施計画

- (1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、教科の見方・考え方を働かせて探究する教科指導力の向上を図る。
- (2) 対象者 高等学校教員
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
 受講期間：令和7年5月28日（水）～令和8年2月27日（金）
 「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座Ⅱ（高等学校）」の受講希望者は、本講座を、第1回受講希望者は6月25日（水）、第2回受講希望者は11月26日（水）までに修了すること。

(7) 日程（予定）

【国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「漢文教材を探究化する」【動画】	國學院大学 准教授 青木 洋司

【地理歴史・公民】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「歴史資料を用いた探究的な学びの授業デザイン」【動画】	広島大学 准教授 池尻 良平

【理科】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「探究的な学びに変える！教科横断・アイデア講座」【動画】	東京理科大学 教授 興治 文子

【外国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「外国語科授業における探究的な学びー生徒が主体的に取り組む授業を目指してー」【動画】	文教大学 教授 阿野 幸一

1 研修・講座名 探究的な学びに向かう！授業アイデア講座Ⅱ（高等学校）

2 実施計画

(1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、教科別グループ協議等をとおしてその課題解決に取り組み、教科の見方・考え方を働かせて探究する教科指導力の向上を図る。

(2) 対象者 高等学校教員
ただし、本講座の受講者は、以下の講座を、第1回は6月25日（水）、第2回は11月26日（水）までに受講修了した者に限る。

- ・ 国語、地理歴史・公民、理科、外国語

「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座Ⅰ（高等学校）」

- ・ 数学

「探究的な学びに向けた授業づくり講座（高等学校）数学〔新潟大学理学部連携〕」

(3) 定員 各25人（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語 各5人）

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日

第1回 令和7年6月27日（金）

第2回 令和7年11月28日（金）

県立教育センター研修棟 101～203 研修室

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:30	受付	教育センター指導主事
13:30～13:40	諸連絡	
13:40～15:40	発表・協議	
15:40～15:50	研修を振り返って	
15:50～16:00	諸連絡	

1 研修・講座名 自ら学びに向かう！単元デザイン講座Ⅰ（高等学校）

2 実施計画

- (1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、指導と評価の計画に基づく単元構想力の向上を図る。
- (2) 対象者 高等学校教員
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を定められた期間内に視聴する研修
- (6) 日数・期日 1日
 受講期間：令和7年5月28日（水）～令和8年2月27日（金）
 「自ら学びに向かう！単元デザイン講座Ⅱ（高等学校）」の受講希望者は、本講座を、第1回受講希望者は6月25日（水）、第2回受講希望者は11月26日（水）までに修了すること。

(7) 日程（予定）

【国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「漢文教材の単元デザインに向けて」 【動画】	國學院大学 准教授 青木 洋司

【地理歴史・公民】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「問いや評価から考える歴史授業の単元デザイン」 【動画】	広島大学 准教授 池尻 良平

【数学】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「探究的な学びを促すための単元計画－指導と評価の一体化－」 【動画】	東京学芸大学 准教授 成田 慎之介

【理科】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「自ら学びに向かう！単元デザイン講座」 【動画】	東京理科大学 教授 興治 文子

【外国語】

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:45	講義「外国語における単元デザインについて－単元ゴールとしての言語活動へ向かう授業づくり－」 【動画】	文教大学 教授 阿野 幸一

1 研修・講座名 自ら学びに向かう！単元デザイン講座Ⅱ（高等学校）

2 実施計画

(1) 目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、教科別グループ協議等をとおしてその課題解決に取り組み、指導と評価の計画に基づく単元構想力の向上を図る。

(2) 対象者 高等学校教員
ただし、本講座の受講者は、「自ら学びに向かう！単元デザイン講座Ⅰ（高等学校）」を、第1回は6月27日（金）、第2回は11月28日（金）までに受講修了した者に限る。

(3) 定員 各25人（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語 各5人）

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 1日

第1回 令和7年6月30日（月）

第2回 令和7年12月1日（月）

県立教育センター研修棟 101～203 研修室

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等
13:00～13:30	受付	教育センター指導主事
13:30～13:40	諸連絡	
13:40～15:40	発表・協議	
15:40～15:50	研修を振り返って	
15:50～16:00	諸連絡	

1 研修・講座名 教科別ICT活用研修（高等学校）

2 実施計画

- (1) 目的 生徒1人につき1台の端末が整備された環境における学習指導の一層の充実に向け、必要な技能の向上を図る。
- (2) 対象者 県立高等学校教諭
- (3) 定員 制限なし
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 オンライン型（オンデマンド）…勤務校等で、研修用の動画を期間内に視聴し、自校で授業実践を行う

- (6) 日数・期日 2日（分割）
 受講期間：令和7年6月20日（金）～12月12日（金）
 1日目 受講者勤務校【オンライン型（オンデマンド）】
 6月20日（金）～8月8日（金）に動画を視聴し、アイデアについてのレポートを作成して提出
 2日目 受講者勤務校
 7月～11月に実践した授業についてまとめたファイルを、12月12日（金）までに提出

(7) 日程（予定）

1日目 講義、学校ごとの協議（2時間、受講場所：勤務校）【YouTube他】

	時間	内容	講師等
1 日 目	受講者ごと 任意の1時間 (不連続可)	講義（Plantに掲載した講義動画を視聴） ・ 講話 ICT機器整備に係る方針等 ・ 説明 学習指導事例の紹介	高等学校教育課指導主事 教育センター指導主事 他
	受講者ごと 任意の1時間	作成（ICTを活用した授業アイデアの作成） ・ 自校における1人1台端末を活用した授業のアイデアについてのレポートを作成して提出する。	

2日目 各校で授業実践（およそ2時間30分、受講場所：勤務校）

	内容	講師等
2 日 目	・ 7月から11月に、ICTを活用した授業の実践。 ・ 実践した授業について、PowerPoint等でまとめ、その他資料等も含めてファイルを作成し、提出する。	

1 研修・講座名 小学校理科基礎講座

2 実施計画

- (1) 目的 基礎的・基本的な観察・実験の実習を行い、観察・実験の技能及び理科指導力の向上を図る。
- (2) 対象者 小学校教諭
- (3) 定員 8人
- (4) 研修属性 指名
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
令和7年6月6日（金）、11月14日（金）
県立教育センター

(7) 日程（予定）

時 間		内 容	講 師 等
6 月 6 日 (金)	9:30～9:50	受付	上越教育大学 教授 山田 貴之 三条市立科学教育センター 河本 康介
	9:50～10:00	オリエンテーション	
	10:00～12:00	講義「理科授業の在り方」	
	13:00～16:00	実習①「基礎的・基本的な観察・実験～生物・地学分野～」	
	16:00～16:10 16:10	研修を振り返って 諸連絡	
11 月 14 日 (金)	9:30～9:50	受付	教育センター指導主事 三条市立科学教育センター 河本 康介
	9:50～10:00	諸連絡	
	10:00～12:00	協議「教員も児童も楽しめる、観察や実験を生かした理科授業」	
	13:00～16:00	実習②「基礎的・基本的な観察・実験～物理・地学分野～」	
	16:00～16:10 16:10	研修を振り返って 諸連絡	

1 研修・講座名 理科授業力向上講座

2 実施計画

- (1) 目的 小・中学校教員の理科授業力の向上を図り、各学校の研修及び地域での理科教育に中核的な役割を果たす教員を育成する。
- (2) 対象者 小・中学校教諭
- (3) 定員 32人（各ブロック16人程度）
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 県内2ブロック 各ブロック1日、計2日実施
 Bブロック：令和7年〇月〇日（〇）
 魚沼地区の学校
 Dブロック：令和7年〇月〇日（〇）
 県央地区の学校

(7) 日程（予定）

	時間	内容	講師等
〇 月 〇 日 (〇)	13:20～13:30	受付	公開授業者 県立教育センター指導主事 上越教育大学 教授 五百川 裕 教授 山田 貴之
	13:30～13:45	オリエンテーション	
	13:50～14:40	授業参観「小・中合同授業研修」	
	14:50～15:40	協議「指導方法改善に関わる協議」	
	15:50～16:30	指導・助言「主体的・対話的で深い学びを 図る指導」	
	16:30～16:40	研修を振り返って	
	16:40	諸連絡	

（授業参観の時間は、開催校の時刻に合わせてます）

1 研修・講座名 先端科学技術活用講座

2 実施計画

(1) 目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。

(2) 対象者 高等学校教員

(3) 定員 25人

(4) 研修属性 希望

(5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修

(6) 日数・期日及び会場 各コース1日、計5日実施

1 コース令和7年6月12日(木) 新潟大学医学部

2 コース令和7年7月25日(金) 新潟大学理学部

3 コース令和7年8月29日(金) 新潟薬科大学

4 コース令和7年10月24日(金) 長岡技術科学大学

5 コース令和7年11月21日(金) 長岡技術科学大学

(7) 日程(予定)

時 間		内 容	講 師 等
1 日 目	9:30~10:00	受付	外部講師 外部講師 教育センター指導主事
	10:00~10:10	オリエンテーション	
	10:10~12:00	講義「先端科学技術に関する講義」	
	13:00~15:00	実習「先端科学技術に関する実習」	
	15:10~15:50	協議・演習「教材化と学習指導への活用」	
	15:50~16:00	研修を振り返って	
	16:00	諸連絡	

【研修講座内容】

1	<p>【テ ー マ】 AI や VR を活用する医学教育ツールで、実践的な学習法を経験しましょう</p> <p>【会 場】 新潟大学医学部 【期 日】 令和7年6月12日(木)</p> <p>【研修内容】 医学部では基礎医学を学習したのちに、実際の診療現場での実習を通して、診療に関わる知識、手技を学びます。その現場では、診察、検査や治療において様々な手技が要求されますので、実体験に基づくトレーニングが必須です。これまで、書籍や動画、実体シミュレータによる訓練が行われてきました。本学では、バーチャルリアリティ(以下 VR)による仮想空間上で、3DCGを用いて診療手技を実践形式で学習できるコンテンツや AI を活用する学習ツールを開発しています。VR コンテンツは、ガイド機能の充実で学習者が自学自習し、診療現場で体験する前に、納得いくまで繰り返し予習できる学習環境を拡充しています。オープンキャンパスでは、初学者である高校生も心電図を装着することができました。学習効果の向上、指導内容の標準化、指導者の負担軽減、など多様な効果を期待しています。これらのツールの開発過程をご紹介します、実際に体験いただきます。そして、皆様の現場で役立つ AI や VR を活用する教育ツールのアイデアを共有してみましょう。</p>
---	---

2	<p>【テ ー マ】 微化石から読み解く過去の地球環境変動</p> <p>【会 場】新潟大学理学部 【期 日】令和7年7月25日（金）</p> <p>【研修内容】地質学では、過去の地球上で形成された堆積物や化石などを対象に、特に時間軸を重視して、対象から地球の歴史を引き出します。本講座では、地球表層で進行する堆積作用・生物作用を記録する堆積岩と微化石を取り扱う分野の基礎から最先端について学びます。また、実際の微化石の観察や模型を用いた実習を行い、理解を深めます。</p>
3	<p>【テ ー マ】 ケアに生かすリフレクソロジーの効果</p> <p>【会 場】新潟薬科大学 【期 日】令和7年8月29日（金）</p> <p>【研修内容】このリフレクソロジーは、多くの障がいのある子ども（重症心身障がい児）が、より安楽に過ごせるように実施し、効果を見出しました。この効果を血流測定やサーモグラフィーによって、科学的に明らかにすることを試みました。今回の研修では、リフレクソロジストに指導してもらいながら、実際に体験していただきます。</p>
4	<p>【テ ー マ】 エネルギーの視点から考える原子力・放射線とこれからのエネルギー問題</p> <p>【会 場】長岡技術科学大学 【期 日】令和7年10月24日（金）</p> <p>【研修内容】当講座では、私たちの生活とは切っても切れないエネルギー問題と、原子力・放射線を含めたゼロカーボンエネルギーについて基礎から学びます。また、これからのエネルギーミックスについて、グループワーク（ゲーム等）を通じて理解を深めます。</p>
5	<p>【テ ー マ】 揺れる大地の謎を解く ～地震と地盤災害の科学～</p> <p>【会 場】長岡技術科学大学 【期 日】令和7年11月21日（金）</p> <p>【研修内容】2024年1月1日に発生した能登半島地震は新潟から150km以上離れた能登半島の先端で発生しました。しかし、こうした遠方の地震にもかかわらず、新潟市や柏崎市では液状化が発生し、長岡市では震度6弱を観測するなど、大きな被害となりました。本研修講座では高校レベルの物理の知識を用いて、地震が発生してから離れた場所で被害をもたらすまでのメカニズムをご説明します。また簡易的な振動台実験から、建物の形状や地盤の特性によって、どのように揺れが異なるのかを体験していただきます。最後にこうした地震リスクを事前に知るための取り組みや公開されている情報についてご説明します。</p>

1 研修・講座名 保健教育実践講座

2 実施計画

- (1) 目的 保健の授業実践における自己の課題を明確にし、学習指導要領の趣旨を踏まえて単元構成や学習指導の工夫・改善に取り組むことにより授業力の向上を図る。
- (2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭
- (3) 定員 20人
- (4) 研修属性 指名（3人）
希望（17人）
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
令和7年6月24日（火）、9月19日（金）
県立教育センター情報棟 101～105 多目的室

(7) 日程（予定）

時 間	内 容	講 師 等	
6 月 24 日 (火)	9:30～9:50	受付	保健体育課副参事 市町村県立学校養護教諭2名 新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周
	9:50～10:00	諸連絡	
	10:00～11:10	講義「新潟県保健教育の現状と課題」	
	11:20～12:00	実践発表「保健教育を効果的に進める授業実践」	
	13:00～16:00	講義・演習「学習指導要領を踏まえた保健の授業づくり」	
	16:00～16:10	研修を振り返って	
	16:10	諸連絡	
9 月 19 日 (金)	9:30～9:50	受付	新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 保健体育課副参事 県立教育センター指導主事
	9:50～10:00	諸連絡	
	10:00～12:00	講義・演習「保健教育における主体的・対話的で深い学び」	
	13:00～16:00	協議「保健教育指導案検討」	
	16:00～16:10	研修を振り返って	
	16:10	閉講、諸連絡	

1 研修・講座名 小学校外国語実践講座

2 実施計画

- (1) 目的 小学校における外国語指導の課題を踏まえ、講義、グループ協議、研究授業等とおして外国語教育の一層の推進と指導者の育成を図る。
- (2) 対象者 小学校の外国語又は外国語活動担当教諭
- (3) 定員 80人
- (4) 研修属性 割当
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
 1日目 令和7年6月6日（金） 県立教育センター 大研修室
 2日目 令和7年9月から11月までのうち1日 各地区研究授業実施校
 上越、中越①、中越②、下越、佐渡の5地区に分かれて開催

(7) 日程（予定）

時間	内容	講師等
6月6日（金）	9:30～9:50 受付 9:50～10:00 オリエンテーション 10:00～12:00 講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導」 13:00～15:00 講義・演習「教師の英語力の向上」 15:10～16:00 グループ協議「各校の課題解決に向けて」 16:00～16:10 研修を振り返って 16:10 諸連絡	関西外国語大学 教授 直山 木綿子 燕市教育委員会 教育委員 小林 恵子 義務教育課指導主事 教育事務所指導主事 県立教育センター指導主事
2日目	※日程は、会場校による。以下は例示。 13:20～13:40 受付 13:40～13:50 諸連絡 13:55～14:40 研究授業 14:55～16:00 研究協議 16:00～16:10 研修を振り返って 16:10 諸連絡	市町村立小学校教諭 義務教育課指導主事 教育事務所指導主事 県立教育センター指導主事

1 研修・講座名 豊かな心をはぐくむ道德教育講座

2 実施計画

- (1) 目的 講義、及び演習をとおして、他人を思いやる心などの豊かな人間性の育成を目指し、道德科の指導や評価の在り方について改善を図る。
- (2) 対象者 小・中・特別支援学校教員
- (3) 定員 40人
- (4) 研修属性 希望
- (5) 研修形態 集合型…指定された会場に集合して受講する研修
- (6) 日数・期日及び会場 1日
令和7年9月10日(水)
県立教育センター情報棟 101～104 多目的室

(7) 日程(予定)

時 間		内 容	講 師 等
9 月 10 日 (水)	13:05～13:20	受付	畿央大学 教授 島 恒生
	13:20～13:30	オリエンテーション	
	13:30～15:20	講義「道德教育の更なる充実を目指して～道德科の授業づくりと評価～」	
	15:30～16:20	演習「道德科の授業づくりの充実に向けて～講義を受けての演習～」	
	16:20～16:30	研修を振り返って	
	16:30	諸連絡	